

システム変更等のお知らせ

(2000.5.7 - 2000.7.7 変更)

システム運用掛

1 ハードウェア ... なし

2 ソフトウェア ... 変更

2.1 V O S 3 / F S ; m-vos ... なし

2.2 H I - O S F / 1 - M J ; m-unix ... なし

2.3 H I - U X / M P P ; sr8000-s, sr8000-p ... 変更

最適化FORTRAN77	01 - 01 - / B	(2000.5.31)
最適化FORTRAN90	01 - 01 - / B	(2000.5.31)

最適化FORTRAN77	01 - 01 - / C	(2000.6.30)
最適化FORTRAN90	01 - 01 - / C	(2000.6.30)

並列デバッグ	03 - 00 - / A	(2000.5.31)
--------	---------------	-------------

並列デバッグ	03 - 00 - / B	(2000.6.30)
--------	---------------	-------------

アプリケーションプログラム開発環境	01 - 00 - A	(2000.5.31)
-------------------	-------------	-------------

BLAS	01 - 00	(2000.6.30)
LAPACK	01 - 00	(2000.6.30)
ScaLAPACK	01 - 00	(2000.6.30)

- BLAS (Basic Linear Algebra Subprograms)、LAPACK (Linear Algebra PACKage)、ScaLAPACK (Scalable Linear Algebra PACKage) を新規にインストールしました。要素並列版のみの提供のため、コンパイル、リンク時には `-parallel` オプションが必要です。また、64ビット版を使用する場合には `-64` オプションを同時に指定します。なお、ノード間の通信関数には MPI を使用しています。

BLAS, LAPACK, ScaLAPACK ライブラリー一覧

オプション	ライブラリー名	オプション	ライブラリー名
-lblas	BLAS	-lblacsC	MPI BLACS for Main in C use
-llapack	LAPACK	-lblacsF77	MPI BLACS for Main in f77(f90) use
-lpblas	MPI PBLAS	-lblacsBASE	MPI BLACS for both C & Fortran use
-lscalapack	MPI ScaLAPACK kernel	-lredist	MPI ScaLAPACK redistribution
		-ltools	MPI ScaLAPACK tools subroutines

コンパイル例

```
% f77 -parallel a.f -llapack -lblas
% mpif77 a.f -parallel -lscalapack -lpblas -ltools -lredist
-lblacsBASE -lblacsF77 -lblacsBASE -lblas
```

各ライブラリーの機能仕様については以下の Web ページを御覧ください。

```
http://www.netlib.org/blas/
http://www.netlib.org/lapack/
http://www.netlib.org/scalapack/
```

2.4 HI - UX / MPP ; scalar-mpp ... 変更

最適化FORTRAN77	02 - 06 - / E	(2000.6.18)
最適化FORTRAN90	02 - 06 - / E	(2000.6.18)

最適化FORTRAN77	02 - 06 - / F	(2000.7.7)
最適化FORTRAN90	02 - 06 - / F	(2000.7.7)

3 その他

3.1 UNIX システムへの SSH (Secure Shell) 接続について

2000 年 7 月 3 日より、UNIX システム (m-unix, scalar-mpp, sr8000-s, sr8000-p) では従来の telnet 接続に加えて SSH (Secure Shell) による接続を可能としました。接続先は telnet 接続と同じホスト名 (ポート番号は 22) です。接続方法について詳細は本誌別記事「UNIX システムへの SSH (Secure Shell) 接続について」を御覧ください。

3.2 CASTOR, SAS, SPSS サービス終了について

今年度末に予定しております汎用大型計算機 MP5800、超並列計算機 SR2201 の機種更新に伴い、現行機種にて提供しているソフトウェアのうち、データベース CASTOR およびライブラリープログラム SAS, SPSS のサービスについては今年度末をもってサービスを終了することとなりましたので予め御承知置き下さい。詳細は本誌別記事「CASTOR, SAS, SPSS のサービス終了について」を御覧下さい。

東京大学・ケンブリッジ大学間共同研究成果報告会のお知らせ

東京大学・ケンブリッジ大学間共同研究成果報告会を 2000 年 9 月 26 日午前 10 時から午後 5 時の予定で開催いたします。詳しくは、<http://www.cc.u-tokyo.ac.jp> 及び次頁を御覧下さい。

センターニュース及びスーパーコンピューティング ニュース、バックナンバー在庫のお知らせ

下記ニュースの残部がありますので、御希望の方は総合受付までお越しくださるか、葉書に「利用者番号」、「氏名」、「所属」、「郵便番号」、「所在地」及び希望される巻号を明記のうえ総合受付にてお申し込みください。なお、電子メールでお申し込みの場合は、uketuke@cc.u-tokyo.ac.jp にて必要事項を明記のうえお送りください。

記

センターニュース	Vol.27(1995)	1,3-6
	Vol.28(1996)	1,6
	Vol.29(1997)	6
	Vol.30(1998)	5,6
	Vol.31(1999)	1,2
スーパーコンピューティングニュース		
	Vol.1(1999)	1-4
	Vol.2(2000)	1-3

以上